

今年もミジユヌが豊漁



発行者
NPO 法人いけま福
社支援センター
電話：75-2870



秋の風物詩とも言われる「ミジユヌとり」。今年は、9月頃から池間漁港内にミジユヌの群れが入ってきており、港周辺では毎日のようにミジユヌ釣りに興じる島民をみかけます。港内にミジユヌが入ってくるのは3年ぶりとのこと、今秋民泊で島を訪れた高校生たちの多く

瀬底小児童16名来島 離島体験事業

先月15日～17日の2泊3日の日程で、本部町立瀬底小学校の5・6年生16名が池間島を訪れました。沖縄本島と橋でつながる離島の瀬底島は、島の面積や人口など池間島とよく似た規模の島です。学校は、幼稚園と小学校があるのみで、小学校の全校児童数は45名。瀬底島の子ども達を迎えるにあたり、池間小学校・幼稚園の全校児童と生き生き教



もミジユヌ釣りを体験していました。「ミジユヌ組合」の新崎剛盛さんは、「曇りの日が食いつきは良いね。昨日はたくさん釣れたよ。多いときには4～500匹も釣れるさ。よく釣れたら楽しいよ、楽しくて畑にも行けない(笑)」と話しています。

室の利用者が参加して交流会が開催されました。石臼をまわしてフキヤギづくりを体験したり、おばあ達からアークを習いながら、交流を深めました。2日目は、イカビジュづくりとイカ釣りに挑戦。池間島ならではの体験プログラムが好評でした。



シマ学校くアダナスを編む

先月27日、第6回いけまシマ学校が開講しました。テーマは「アダナスを編む」。上原マサ子さんと小禄美代さんが講師をつとめ、生き生き教室25名、池間幼稚園、小学校1・2年生11名が参加しました。講師の2名と子ども達は、ヤマトウバマへと続く小道で上質な繊維がとれるアダナスを選んで収穫。その後、収穫したアダナスの皮をはぎ、薄く裂いて乾燥させ、縄をなう練習をしました。



お知らせ▼狩俣(世渡橋のすぐ先)に農業用水の灌水施設が整いました。海ぶどう養殖場の看板を入り、右手側にコイン式(500L=100円)の灌水施設があり給水可能です。



クイチャーフェスティバル開催

今月2日、カママ嶺公園にて第13回クイチャーフェスティバルが開催されました。池間島からは、池間学区体育協会と老人クラブのみなさんが参加し、伝統的なクイチャーを披露しました。池間の学童保育の子ども達は、創作部門に出演。おやこぼし学童の子どもたちと合わせ総勢17名で、沖縄のホームソング「イチャサン」を踊りました。



池間学区準優勝

―宮古老人クラブ運動会



宮古島市老人クラブ連合会平良支部主催の第9回運動会が今月3日、鏡原中グラウンドで行われました。100メートル走りやリレー、踊りの披露など盛りだくさんのプログラムで、池間学区は見事準優勝を果たしました。



沖縄県広域地震・津波避難訓練

今月5日、大規模地震・津波の発生を想定し、地震・津波に対する防災意識の啓発や防災体制の向上を図ることを目的に県内各地で一斉避難訓練が実施されました。

池間島では、シャランミの高台にある芝生広場(海抜11メートル)が一時避難場所に指定されています。現在宮古島市が、この広場横に「池間地区防災センター」として700名収容の防災研修施設を兼ねた防災センターを整備する計画を打ち出しています。また、独り暮らしや自力での移動が困難な高齢者世帯の避難・誘導方法なども確立していく必要があり、自治会、消防、NPOなどで調査・検討が進められています。



おまけ

10/31には学童の子ども達によるハロウィン行列がありました。

今月の行事予定

- 12日～14日 滋賀県立草津高校民泊
- 16日(日) 沖縄県知事選@池間公民館
- ※投票時間は朝7時～午後5時まで
- 16日～18日 滋賀県立石山高校民泊
- 19日(水) 歌と踊りの交流会@南静園
- 30日(日) 池間民族の集い